

2018年度 一般入試・センター利用入試の変更点について

関西大学 入試広報グループ

2018年度 一般入試・センター利用入試の変更点は以下のとおりです。詳細については6月下旬発行予定の『関西大学 入試ガイド2018年度』をご確認ください。

- 英語外部試験（4技能型）のスコア・グレード取得者を対象にした入試方式の導入（経済学部・政策創造学部）

経済学部・政策創造学部では、2018年度一般入試より、以下のとおり英語外部試験（4技能型）のスコア・グレード取得者を対象にした入試方式を導入します。これにより、英語外部試験のスコア・グレードを活用する入試を文学部・経済学部・政策創造学部・外国語学部の4学部で実施することとなります。（学部によって方式は異なります。）

名称：2教科型（英語外部試験利用方式）

試験日：一般入試 学部個別日程（2月1日と2月3日）＜3教科型実施日の2日間＞

募集人員：経済学部・政策創造学部 各10名

内容：経済学部・政策創造学部が定める外部資格・検定試験において、以下に示す基準のスコア・グレードを有することを出願資格とします。

受験教科：250点満点

試験教科	科目	配点	試験時間
国語	国語総合、現代文B、古典B（いずれも漢文を除く）	150点	75分
地歴、公民 または数学	世界史B、日本史B、地理B、政治・経済、 数学（数学I、数学II、数学A、数学B（数列、ベクトル））のうちから1科目選択	100点	60分

- \* 同一日に実施する一般入試学部個別日程「3教科型」と同一問題を使用します。
- \* 同一日に実施する**同一学部**の一般入試学部個別日程「3教科型」との併願は可能です。
- \* 英語外部試験の成績（スコア・グレード）による加点はありません。

外部試験の基準（CEFR B1 レベル以上）

Cambridge English : Preliminary (PET) 以上

英検（実用英語技能検定）：2級以上（4技能のみ）

GTEC CBT：880点以上

IELTS：4.0以上（アカデミック・モジュールに限る）

TEAP（Reading / Listening + Writing + Speaking）：226点以上

TOEFL iBT® : 42 点以上

TOEFL Junior® Comprehensive : 322 点以上

TOEIC® Tests : 790 点以上 (TOEIC®L&R550 点以上、TOEIC®S&W240 点以上)

\* 上記英語外部試験のスコアについては、2016 年 1 月以降に受験したものを有効とします。ただし、実用英語技能検定 2 級については、一次試験も含め 2016 年 6 月以降に受験したものを有効とします。

\* 4 技能試験を分けて受験可能なもの (TEAP および TOEIC® Tests) は、すべての試験を 2016 年 1 月以降に受験した場合のみ有効とします。

\* 上記スコアの証明書類を出願期間内に出願書類と併せて提出することが必要です。

\* TOEFL ITP® および TOEIC®IP のスコアは対象となりません。

■ 「3 教科型 (同一配点方式)」の導入 (政策創造学部・人間健康学部)

政策創造学部・人間健康学部では、2018 年度一般入試より、以下のとおり「3 教科型 (同一配点方式)」を導入します。これにより、「3 教科型 (同一配点方式)」を法学部・文学部・経済学部・政策創造学部・人間健康学部の 5 学部で実施することとなります。

名 称 : 3 教科型 (同一配点方式)

試 験 日 : 一般入試 全学部日程 (政策創造学部は 2 月 7 日と 2 月 8 日、人間健康学部は 2 月 7 日のみ)

募集人員 : 各学部の一般入試の募集人員内で募集します。

内 容 : 受験教科のうち「外国語」「地歴、公民または数学」は、同一日に実施する他学部と同一問題を使用し、科目ごとに素点を中央値方式で換算するとともに、傾斜配点方式によりそれぞれ 150 点満点に換算します。

受験教科 : 450 点満点

試験教科	科目	配点	試験時間
外国語	コミュニケーション英語 I, II, III、英語表現 I, II	150 点	90 分
国 語	国語総合、現代文 B、古典 B (いずれも漢文を除く)	150 点	75 分
地歴、公民 または数学	世界史 B、日本史 B、地理 B、政治・経済、 数学 (数学 I、数学 II、数学 A、数学 B (数列、ベクトル)) のうちから 1 科目選択	150 点	60 分

\* 出願にあたっては、同一学部、同一日に実施する「3 教科型」または「3 教科型 (同一配点方式)」のいずれかを選択し出願の際に届け出ることとし※、届け出後の変更は認めません。(※同一日での併願はできません。)

■ センター利用入試「センター前期」で「4科目型」「6科目型」の導入（政策創造学部）

政策創造学部では、2018年度センター利用入試より、以下のとおり「4科目型」「6科目型」を導入します。これにより、政策創造学部ではセンター前期を「ベスト3科目傾斜配点方式」「4科目型」「6科目型」で実施することとなります。

名 称：4科目型

受験教科：600点満点

※「外国語」「国語」を必須とし、「地理歴史」「公民」から高得点の1科目、「数学」「理科」から高得点の1科目の計4科目で合否判定を行います。

試 験	試験教科	科目	配点
大学入試 センター 試験	外国語	英語	200点
	国 語	国語	200点
	地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」	100点※
	公 民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
	数 学	「数学Ⅰ・数学 A」「数学Ⅱ・数学 B」	100点※
理 科	①「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 から2科目		
	②「物理」「化学」「生物」「地学」		

\*「英語」は「筆記」と「リスニング」の合計250点満点を傾斜配点方式により200点満点に換算します。

\*理科グループ①を採用する場合は、2科目をあわせて他の1科目と同等に扱います。

名 称：6科目型

受験教科：800点満点

※「外国語」「国語」「数学」「理科」を必須とし、「地理歴史」「公民」から高得点の1科目の計6科目で合否判定を行います。

試 験	試験教科	科目	配点	
大学入試 センター 試験	外国語	英語	200点	
	国 語	国語	200点	
	数 学	数 学	数学Ⅰ・数学 A	100点
			数学Ⅱ・数学 B	100点
	理 科	理 科	①「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 から2科目	100点
			②「物理」「化学」「生物」「地学」	
	地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」	100点※	
公 民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			

\*「英語」は「筆記」と「リスニング」の合計 250 点満点を傾斜配点方式により 200 点満点に換算します。

\*「数学」は 2 科目受験する必要があります。

\*理科グループ①を採用する場合は、2 科目をあわせて理科グループ②の 1 科目と同等に扱います。

## ■ システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部の入試方式の変更

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部では、2018 年度一般入試・センター利用入試より、以下のとおり一部入試方式を変更します。

(一般入試)

### 【全学部日程】

全学部日程において、「理科 2 科目方式」を廃止し、新たに「理科設問選択方式 (2 科目型・理科重視)」を実施します。

名 称：3 教科型 [理科設問選択方式 (2 科目型・理科重視)]

試 験 日：一般入試 全学部日程 (2 月 7 日)

募集人員：システム理工学部 47 名、環境都市工学部 29 名、化学生命工学部 41 名

受験教科：550 点満点

試験教科	科目	配点	試験時間
外国語	コミュニケーション英語 I, II, III、英語表現 I, II	100 点	90 分
数 学	数学 I, II, III、数学 A, B (数列、ベクトル)	200 点	100 分
理 科	物理 [物理基礎、物理]、化学 [化学基礎、化学]、 生物 [生物基礎、生物] のうちから 2 科目を学科により 指定または選択。	250 点	100 分

\*「外国語」は、同一日に実施する他学部と同一問題を使用し、素点を傾斜配点方式により 100 点満点に換算します。

\*「理科」の科目については、志望する学部・学科により次のとおり指定します。また、選択の場合には、出願の際に届け出ることとし、届け出後の変更は認めません。

学部	学科	指定する科目
システム理工学部	全学科	物理を必須とし、化学または生物
環境都市工学部	建築学科、都市システム工学科	から 1 科目選択
	エネルギー・環境工学科	物理および化学の 2 科目必須
化学生命工学部	化学・物質工学科	
	生命・生物工学科	物理、化学、生物のうち 2 科目選択

\*「理科」については、各科目 3 問、2 科目で合計 6 問の中から試験時間中に 4 問を選択し、解答する。(ただし、システム理工学部は物理 3 問を含むことを必須とする。) な

お、5問以上解答した場合は、高得点の4問を合否判定に使用します。

\*出願の際に、第2志望学科まで届け出ることができます。ただし、志望できる学科は理科の選択科目が同一のものに限ります。

(センター利用入試)

【センター中期】

システム理工学部では、センター中期において、全学科共通で「5科目型 語学力重視方式」を廃止し、新たに「3科目型 語学力重視方式」を実施します。

名 称：3科目型 語学力重視方式

試 験 日：センター中期 (2月8日)

受験教科：700点満点

※「数学」「理科」のうち、高得点の教科を傾斜配点方式により300点満点に換算します。

試 験	試験教科	科目	配点
個別学力 検査	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ、英語表現Ⅰ,Ⅱ	200点
大学入試 センター 試験	数 学	数学Ⅰ・数学A	200点※ (各100点)
		数学Ⅱ・数学B	
	理 科	物理	200点※

\*「数学」は2科目受験する必要があります。

環境都市工学部では、センター中期において、全学科共通で「5科目型 語学力重視方式」を廃止し、新たに「4科目型 語学力重視方式」を実施します。

名 称：4科目型 語学力重視方式

試 験 日：センター中期 (2月8日)

受験教科：600点満点

試 験	試験教科	科目	配点
個別学力 検査	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ、英語表現Ⅰ,Ⅱ	200点
大学入試 センター 試験	数 学	数学Ⅰ・数学A	100点
		数学Ⅱ・数学B	100点
	理 科	「物理」「化学」「生物」から2科目選択	200点*

\*「理科」は2科目受験する必要があります。

各科目100点満点とし、高得点の科目を傾斜配点方式により200点満点に換算します。

「センター中期」(2月7日)についての補足

なお、2月7日に実施するシステム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部のセンター中期の個別学力検査「数学」「理科」についてはP.4～5に記載の「全学部日程」(2月7日)と同一問題を使用します。選択についての条件は「全学部日程」(2月7日)と同様です。

【センター後期】

システム理工学部では、センター後期において、学科別に行っていた「4科目型」「5科目型」を廃止し、全学科共通で「4科目型」を実施します。

名 称：4科目型

試 験 日：個別学力検査は課しません。

受験教科：500点満点

※「外国語」「数学」および「理科」について、最も高得点の科目を傾斜配点方式により200点満点に換算します。

試 験	試験教科	科目	配点
大学入試 センター 試験	外国語	英語	100点
	数 学	数学Ⅰ・数学A	100点
		数学Ⅱ・数学B	100点
	理 科	物理	100点

\*「英語」は「筆記」と「リスニング」の合計250点満点を傾斜配点方式により100点満点に換算します。

**※2017年5月17日付けでシステム理工学部の「全学部日程」(2月7日)の「理科」選択についての詳細条件、および環境都市工学部のセンター利用入試「センター中期」の変更点を追記いたしました。**

以 上